

# 特別支援教室

武蔵台小学校

# ひばり



令和6年 6月 1日 No.3

府中市立武蔵台小学校

拠点校校長 山中 慈子

担任：

5月25日(土)は運動会が行われました。ゴールデンウィークから短い期間でしたが、子供たちは一生懸命練習に取り組んでいました。運動会が終わり一回り成長した子供たちと一緒に学習できるのが楽しみです。「ひばり」の指導も1か月半が経ち、子供たち同士に会話が生まれ、笑顔も増えてきました。これからの季節は梅雨に入り、疲れが出てくる時期です。元気に過ごせるよう、ご家庭でもサポートをよろしくお願いいたします。

## ☆6月の学習予定について

低・ 中学年	個別指導	実態に応じた課題 日常生活の様子を話す・書く めあての確認・振り返り
	小集団指導	気持ちの椅子、どんな感じ? ブラックボックスクイズ、運動
中・ 高学年	個別指導	実態に応じた課題 日常生活の様子を話す・書く めあての確認・振り返り
	小集団指導	ジェスチャーゲーム、協力絵画、風船ラリー ハートぴったり「かたろーぐ」、運動



## ☆今後の行事予定

6月19日(水) 月曜日児童 振替指導日 (水曜日児童は在籍学級で学習)

7月10日(水) 1学期指導終了

7月11日(木)~19日(金)・・・個人面談(武蔵台小「ひばり」教室にて)

### ～お知らせ～

- ・個人面談日程希望調査を配布しますので、期日までにご提出ください。
- ・全員面談になります。ご多用とは存じますが、ご都合のほどよろしくお願いいたします。
- ・日時が決定しましたら、再度面談日程決定のお手紙を配布します。

# ☆5月の指導より

## ○「コーディネーショントレーニング」

「コーディネーショントレーニング」は、体の動きや力加減を調整する能力を高める運動です。低学年では、「いろはにこんぺいとう」という伝承遊びを行いました。鈴の付いた2本の紐の「上」・「真ん中」・「下」で自分が決めた場所を、紐に触れないようにくぐりぬけます。ただくぐりぬげるだけでなく、「どこをどうやってくぐりぬげるのか」を子供たちに考えさせ話してから行いました。自分の行動を言葉にすることで、自分の身体の動かし方を調整しながら取り組んでいました。

高学年では、「ジャンプおに」という鬼ごっこをしました。5つの輪を準備し、鬼と同じ列になると「負け」というルールです。鬼の「せーの」の声に合わせてジャンプをしながら移動します。鬼が次に、どの輪に移動するのか考えながら行いました。鬼と一緒に列になっても「あー。一緒になっちゃった。残念。」と、鬼になっても、泣いたり怒ったりすることなく、すぐに気持ちを切り替えていました。



5個の輪を横に並べ、鬼は右端に、それ以外の人は左端に立ちます。鬼と同じ列になると負けとなるゲームです。鬼だけは、同じ輪にジャンプをしても良いルールになっています。しかし鬼以外は必ず右か左にジャンプ。鬼と同じ列にならないように、みんな試行錯誤していました。

## ちょこっとコラム

新年度が始まり2か月が経ちました。1年生は少しずつ小学校生活に慣れて来たのではないのでしょうか。慣れてきたころに気になり始めるのが…言葉遣い。

小学校に入って、言葉遣いが悪くなってきた、「その言葉どこで覚えてきたの?」というようなことはないでしょうか。「その言葉を使うのはやめなさい。」と言っても、子供たちはなかなかやめません。すぐにやめることはできなくても、少しずつ関わり方を変えていくことで、そのような言葉遣いをやめていく方法があります。それは、そういった言葉に注目しないということです。例えば、「うるせー」などと言っても、その時に「やめなさい!!!」と言っても逆効果です。そのような時には、「そういう言葉を使うなら、話したくないな。」と丁寧に言葉でこちら側の気持ちを伝えることで少しずつ減っていきます。言葉遣いが荒れてくるときは、何かを伝えたい小さなサイン。それは、体の疲れかもしれません。心が疲れて話を聞いてほしいという訴えかもしれません。その小さなサインを受け取り、話を冷静に聞くことで少しずつ言葉遣いの乱れが収まってくると思います。

